

西部小通信11月ムック



小体連陸上記録会

先月のことになりますが10月18日(火)、
県営八代運動公園陸上競技場に八代市・氷川



町の6年生全員約1200人が集結して開催されました。9名全員それぞれの種目で全力を出して頑張りました。女子800m走では宮崎碧海さんが3位入賞しました。おめでとう！第2組では1位で、他の3組の上位者とはタイムでの比較でした。総合1位とはわずか2.7秒差でしたので、もしも一緒に走っていたら、優勝していたかもしれませんね。

手話教室

これも先月、10月21日(金)2校時、篠原利夫先生をお招きして開催しました。今年で15回目(第1回の6年生は現在25~6歳！)という我が校の伝統行事です。「手話には優しい気持ちを込めることが大切」とおっしゃる篠原先生ご



本人の優しさそのものが子どもたちに伝わる、温かい気持ちに包まれた45分を過ごすことができました。85歳の先生にいつまでも



お元気で手話教室をお引き受けいただきたいと思っています。



研究授業

同じく先月、26日、林教諭が5・6年複式学級の算数で行いました。5年「面積」、6年「比例と反比例」でした。みんな意欲的に学習することがで



きました。特別に、熊本県八代教育事務所の大住和行指導主事にお越しいただき授業の方法についてご指導いただきました。学んだことを児童の学力アップにつなげていきます。

オーケストラアジアジャパン本公演



同じく27日(木)本校体育館で開催しました。地域の方々にもたくさんおいでいただき、演奏会を盛り上げていただきました。素晴らしい演奏に豊かな時間をお過ごしいただくことができたのではないのでしょうか。お子様は一流の文化芸

術団体の生演奏に触れて、きっと心が震えたことと思います。お礼に『ありがとうの花』を歌いましたところ、出演者の中には涙を流して喜んでくださる方々もいらっしゃいました。指揮者の方は「やられました。」と言っておられました。子どもたちがプロを感動させてしまうのですから、音楽の力ってすごいなあと実感しました。

